

GOSATシリーズによる排出量検証に向けた技術高度化事業等



【令和4年度予算（案）（一般分）205百万円（185百万円）（特会分）2,500百万円（2,940百万円）】

【令和3年度補正予算額 3,026百万円】



温室効果ガス観測技術衛星GOSATシリーズによる世界の温室効果ガス排出源の特定と排出量の把握を目指します。

1. 事業目的

- GOSATシリーズにより世界の温室効果ガス(GHG)濃度の分布状況とその時間的変動を継続的に監視する体制を維持・強化するため、GOSAT及びGOSAT-2を適切に運用するとともに、3号機（GOSAT-GW）の開発と打上げ準備を行う
- グローバル・ストックテイクへの貢献を目指し、客観性の高い独立した排出量検証手法を実証し確立する
- カーボンニュートラルの達成やグリーン成長に貢献するため、衛星等を活用した国際的なGHG観測ミッション構想を策定・推進する

2. 事業内容

1. GOSATシリーズによる継続観測

- 世界初のGHG観測専用衛星GOSAT(2009年打上げ)のミッションを発展的に継承したGOSAT-2(2018年打上げ)の継続運用を行う。また2028年の第2回グローバル・ストックテイクを見据え、宇宙基本計画に基づき文科省と共同で世界でも先駆的なGOSAT-GW衛星観測システムの開発と打上げ準備等を行い、GHG排出源の特定と排出量の推定精度向上を目指す。

2. GHG濃度算出と人為起源排出量の推計と検証

- 衛星データ等を用いた濃度算出アルゴリズムの高度化等を図るとともに、GHG排出インベントリとの比較評価を行う。

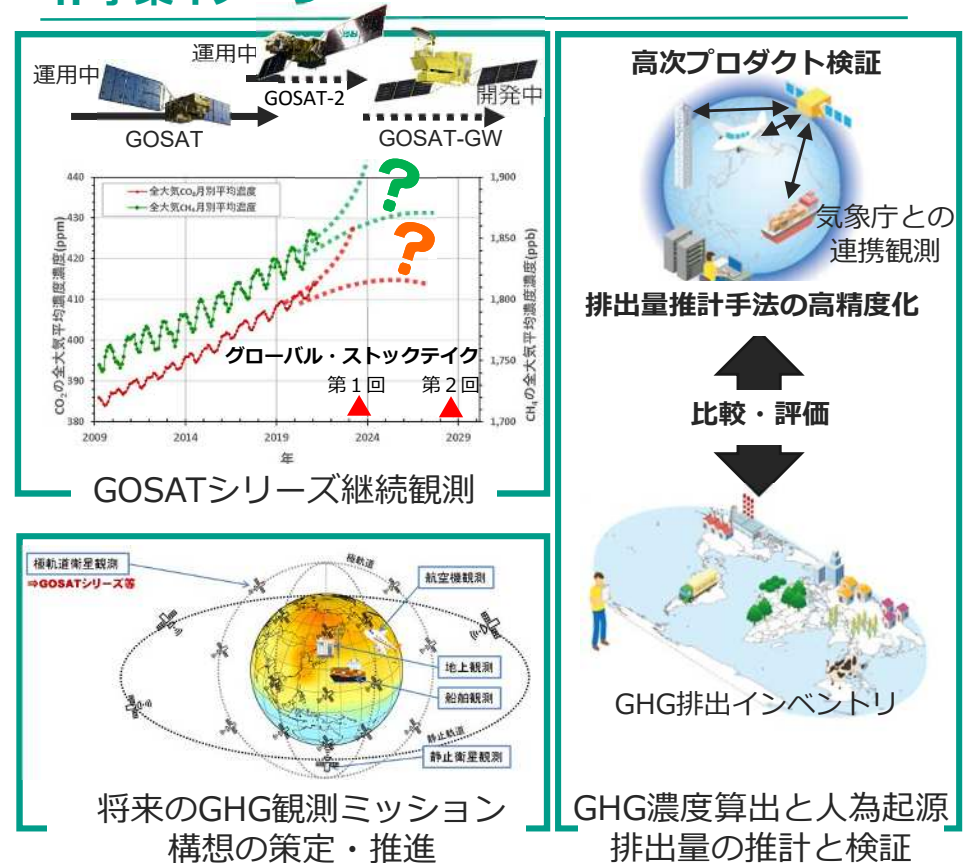
3. 将来のGHG観測ミッション構想の策定・推進

- 将来のGHG観測ミッション構想の策定およびその内容を国内外に発信する等の推進に取り組む。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業、請負事業
- 委託・請負先 民間事業者・団体等
- 実施期間 平成26年度～

4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省地球環境局総務課脱炭素化イノベーション研究調査室 電話：03-5521-8247